

橋本一郎先生 プロフィール

- ・ 亜細亜大学経営学部経営学科
特任准教授および障がい学生修学支援室コーディネーター
- ・ 日本財団ボランティアセンター主催 ボ活セミナー
「教えて！いちろう先生 はじめての手話」シリーズ 講師
- ・ 厚生労働大臣認定手話通訳士（フリー）
- ・ 聴覚障害児・者自己啓発グループ「ひよこっち」代表
- ・ NPO 法人聴導犬育成の会 監事
- ・ 関東を中心としたろう学校での教職員に対する研究指導・助言者（今年度は9校の予定）
- ・ 手話パフォーマー・手話アーティスト（日本財団パラリンピック・サポートセンター主催「ParaFes」では2017年から手話パフォーマーとして出演）
- ・ 定期的にライブハウスで誰もが楽しめるライブを開催したり、東京・西日暮里にあるろう者経営のラーメン屋「麺屋 義」でアルバイトなど行う。



全聾PTA家庭教育を考える部会 2023 大阪 より

2023年10月28日 09:59 投稿者：校長

10月20日、21日の2日間、全国ろう学校PTA連合会の「家庭教育を考える部会2023年大阪」が、アウィーナ大阪で開催されました。今年は近畿の担当で、堺聴覚を主幹校として近畿の12校が協力して運営を行いました。1日目の研究協議では「卒業後、社会に出て必要な対応力とは、それをどのように身につけるか。」と「子どものきこえない、きこえにくいをどのように認識するか」をテーマに、保護者間で意見交換してまとめて発表でした。初めての試みで不安な点もありましたが、10のグループに分かれた意見交換はとてもスムーズに進み、後半は保護者同士の話し合いが終わらないほどでした。その後、神戸女子大学の下司実奈先生にご助言と「障がい認識と自立」というテーマでお話をいただきました。

2日目は、亜細亜大学の橋本一郎先生に、「ろう学校と共に生きる～聞こえない先輩の姿を覗いてみよう」をテーマにした講演。子どもたちが、自分のきこえを理解しながら、未来をきりひらきたくましく生きていく、その姿を、多くの先輩たちの姿として見せていただき無限の可能性を感じました。またそこへ向かう過程の支援、保護者やろう学校の役割などにも気づかせていただきました。多くの保護者の方々が、そして学校関係者も、熱いエールをいただいた、そんな講演でした。